



リクルートグループ様 導入事例

世界中の産業界と生活者に「まだ、ここにない、出会い。」を提供するリクルートグループ。

就業管理システム「リシテア」をグループ各社 約8,000名で 利用し、人事業務で効果を発揮。





リシテアは、従業員が行う勤務管理業務や各種申請業務などの間接業務から、 人事・総務部門が行う人事・給与管理業務までの人事関連業務を ワンストップでサポートするパッケージソリューションです。

リクルートグループ 様

十数年の進化と活用を経て、就業管理システムの新バージョンを導入。グループ各社を含め、より効率的な人事業務を実現。

リシテア導入ルポ

1. 2000年からリシテアを利用し、 企業の成長とともに継続して機能拡張を実施。

リクルートグループ(当時:株式会社リクルート)が、それまでの紙ベースでの就業情報管理をやめ、リシテアを導入したのは2000年。以来、Webブラウザによる簡単な操作で、タイムリーに就業情報の参照・入力・承認が行えるようになりました。同時に、人事給与グループが抱えていた様々な問題も解決されました。その後、リシテアは、働き方の多様化、企業の成長に合わせ、機能を拡張。リクルート独自の仕様を備えたリシテアへと進化しながら、常に安定稼動していました。

その頃、社内では、人事システム再構築というテーマを掲げたプロジェクトがスタート。検討の結果、人事給与システムのリプレースが決定。これに伴い、勤怠管理についても根本から見直すことになりました。

3. 構築・適用時の取り組みは軌道修正がありながらも、 終始遅延なく進行。

リシテアのバージョンアップ決定後、『これまでカスタマイズやアドオンで実現してきた機能を、どうすべきか再考・再検討する』ことになり、フィット&ギャップのシートを作成しました。このシートをもとにリシテア新バージョンの仕様を再チェック。旧バージョンではカスタマイズやアドオンでの対応となっていた多くの機能が標準搭載されていることを知りました。仕様がほぼ確定した段階で、日立ソリューションズは新機能のプログラム開発に着手。再構築プロジェクト全体のスケジュールに合わせるため、開発期間の設定は短期。急ピッチで作業を進めていきました。しかし、この段階でリクルートの分社化という大きな出来事が発生。進め方とスケジュールを再度調整する必要が出てきました。こうした他チームの影響や分社化対応により、軌道修正が度々発生しましたが、メンバーが各々のタスクを高い意識を持って対応することにより、スケジュール遅延等なく、プロジェクトを推進できました。

2. 積み上げてきた要望、コスト、手間をトータルに 捉え、バージョンアップを選択。

動怠管理を担当するチームは、「今回リプレースする新・人事給与システムと同じシリーズの就労管理システム」 [リシテアのバージョンアップ]という2つの手段を検討。その結果、新・人事給与システムと同じシリーズの就労管理システムは、機能的に要件を十分に満たしていないと判断しました。 リシテアについても、あらためて精査したところ、リクルートグループにおいてリシテアは、

- ●利用者への浸透度が高い。
- ●歴代の人事部門により多くのオプションが装着されている。 これらのポイントとともに、かかるコストや手間を含めて、トータルに検証 した結果、リシテアのバージョンアップに決定しました。
- 4. 利用者には、よりわかりやすく、人事業務には、 より効率的に。今後はよりきめ細かな人事管理を 実現する機能や仕組みづくりへ。

リクルート分社後のリシテア利用者は、グループ9社で約8000名。新バージョンへの移行は、きわめてスムーズに実現。リシテアは、旧バージョンが備えていた機能を実現させながら、さらに進化して効果を発揮しました。また、日立ソリューションズは、その時々の状況や事情を勘案した対応、様々な要望・問題に対する適切な解決策の提示などリクルートグループの勤怠管理チームとの信頼関係を構築することができました。リシテアは、次の段階として、さらに利用価値を高めるためのブラッシュアップを計画。よりきめ細かな人事管理を実現する機能や仕組みづくりがメインになります。従業員向けの機能や仕組みづくりとしては、当初・当面の目的はほぼ達成できました。今後は、スマートフォンやタブレット端末からの利用環境の構築など、いずれ必要となる時期の到来に備えます。

◆リクルートグループ [Recruit Group] プロフィール ■創 業 1960 (昭和35) 年3月31日

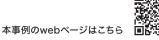
■所 在 地 東京都千代田区丸の内1-9-2(株式会社リクルートホールディングス)

■事業内容 情報サービス 100 200 な (2010)

■グループ従業員数 22,368名(2012年3月末時点) ■U R L http://www.recruit.jp/



※本事例の内容は2017年2月以前の情報です。※LYSITHEA、リシテアは株式会社日立ソリューションズの登録商標です。 ※本文中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、圏マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本文中の情報は、事例作成時点のものです。



www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea/case11/

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報 lysithea.jp/

J12S-22-02 2017.02

